

学園新聞

発行所 東京大学新聞社
社址 東京都千代田区千代田
電話 5511
代印所 東京大学新聞社

自由な新聞と独裁者は共存しない

自由な新聞と独裁者は共存しない。これは、戦後の日本が直面している重要な問題の一つである。戦前、新聞は政府の御用機関として機能し、国民の自由な意見を抑制してきた。戦後、新聞は民主主義の柱として立ち上がり、国民の権利を守る役割を果たしている。しかし、最近の傾向として、新聞の自由が脅かされている。政府や特定の勢力が新聞の編集内容に干渉しようとする動きが見られる。これは、民主主義の根幹を揺るがす行為である。自由な新聞は、独裁者とは相容れない。自由な新聞が存続するためには、国民の支持と政府からの干渉の排除が不可欠である。

九大で辞職勧告 人事院規則適用する

東京大学理事の辞職勧告が、人事院規則に適用される。これは、戦後初めての大規模な人事院規則適用の事例である。理事の職務執行に重大な支障を及ぼしたと判断されたため、人事院は辞職勧告を出した。理事側は、この勧告に不服を表明している。しかし、人事院は規則を厳格に適用する立場を堅持している。この事件は、大学の自治と人事院の権限の衝突を浮き彫りにしている。今後の対応が注目される。

現在京都大学 に問題なし

京都大学は現在、重大な問題を抱えていないと見られる。学内の雰囲気は比較的安定している。ただし、戦後の教育改革や学費の上昇など、長期的な課題は依然として存在する。学内では、教育の質の向上と学生の福祉の確保に注力している。また、社会との連携を強化し、大学の社会貢献を推進している。

減免制決定 通学生活費に300万

大学側が決定した減免制度は、通学生活費に最大300万円に達する。これは、経済的に困難な状況にある学生に対する大きな支援となる。制度は、学費、寮費、給食費などを対象とし、収入や世帯状況によって減免額が決定される。これは、教育の機会均等を促進する重要な措置である。学生側からは、歓迎の声が聞かれる。

採用率は四十%

新採用学生発表の採用率は、全体の40%にとどまった。これは、戦後最大の就職難を反映している。多くの学生が就職先を模索中である。企業側も、戦後の経済状況や人手不足の影響を受け、採用に慎重になっている。大学側は、学生の就職活動を積極的にサポートし、就職率の向上を目指している。

公勤員としての 大学教授

大学教授が公勤員としての地位を確立している。これは、大学の地位を向上させる重要なステップである。公勤員としての教授は、より高い社会的責任を負うことになる。同時に、給与や福利厚生も改善される見込みである。これは、優秀な人材を大学に吸引するための効果的な手段となる。



都大路を練る医者の卵

都大路を練る医者の卵。これは、医学部生が参加したイベントの様子を示している。学生たちは、白衣を着て、整然と歩行している。これは、医者の矜持と責任感を養うための訓練の一環である。参加者は、この経験を貴重なものと振り返っている。

赤色教授追放？まさか

赤色教授追放？まさか。これは、学内で行われている議論や噂を指している。一部の学生や教職員が、特定の政治立場を持つ教授を追放しようとする動きがある。しかし、これは大学の自治と学問の自由を侵害する行為である。大学側は、このような動きを強く反対している。

分教設置に悩む 合併教養大

合併教養大学は、分科設置について悩んでいる。これは、教育の効率化と質の確保の両方を果たすための重要な検討事項である。分科設置は、専門性を高めることができる一方で、学内の統一性を損なう可能性がある。大学側は、慎重に検討を進めている。

学長公選十六日

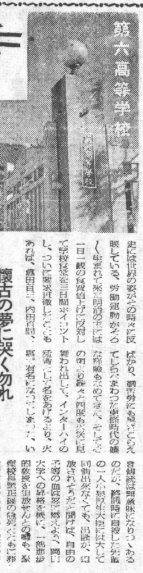
学長の公選は、十六日に実施される。これは、大学の歴史の中で初めての試みである。公選制の導入は、大学の透明性を高め、学長の人選を広く国民の目に晒すことになる。これは、大学の民主化に向けた重要な一歩である。

守らん言論の自由 日本学生新聞連盟結成

言論の自由を守らん。日本学生新聞連盟が結成された。これは、戦後最大の学生運動の一つである。連盟は、学生新聞の自由を擁護し、政府の干渉を厳しく監視することを目的としている。これは、民主主義の発展に重要な役割を果たすことになる。

懐古の夢に突く勿れ

懐古の夢に突く勿れ。これは、戦前の理想や夢を振り返るための文章である。戦後の日本は、大きく変化した。しかし、戦前の理想や夢は、依然として私たちの心に刻まれている。私たちは、過去の教訓を学び、未来のために努力しなければならない。



第六高等学校

第六高等学校。これは、戦前の教育施設の一つである。建物は、戦後の復興のために復元された。現在は、大学の附属施設として機能している。

岩波書店

新刊 岩波文庫
『新編 岩波文庫』
『新編 岩波文庫』
『新編 岩波文庫』

里核

新刊 里核
『里核』
『里核』
『里核』

新法律辞典 民法編

新刊 新法律辞典 民法編
『新法律辞典 民法編』
『新法律辞典 民法編』

図書新聞

新刊 図書新聞
『図書新聞』
『図書新聞』

自殺について

山名正太郎著
『自殺について』
『自殺について』

ねむれ 脊のたかい娘

山名正太郎著
『ねむれ 脊のたかい娘』
『ねむれ 脊のたかい娘』

アズキ文庫

新刊 アズキ文庫
『アズキ文庫』
『アズキ文庫』

社会学入門

新刊 社会学入門
『社会学入門』
『社会学入門』

哲学研究入門

新刊 哲学研究入門
『哲学研究入門』
『哲学研究入門』

朝倉書店

新刊 朝倉書店
『朝倉書店』
『朝倉書店』

評論社

新刊 評論社
『評論社』
『評論社』

南山堂

新刊 南山堂
『南山堂』
『南山堂』

徳永屋

新刊 徳永屋
『徳永屋』
『徳永屋』

醉狂より醒めよ

大新聞の光栄のために 瀧本 直夫

酒を飲めば、酔狂になる。酔狂になると、大新聞の光栄を損なう。醒めよ、醒めよ、醒めよ。...



挿み出す動の姿 一新編 大岡政談

「挿み出す動の姿」は、大岡政談の一新編。挿し絵は、大岡政談の挿し絵の傑作。...

神学的法解釈学

特集 キリスチ安政政治 近代的性格の

神学的法解釈学は、神学と法を結び、その法を解釈する学問である。...

BOOK REVIEW

最近の文学界には、多くの新書が出版された。その中で、特に注目すべきは、...



京大表れたりの風

「京大表れたりの風」は、京大生たちの生活を描いた作品。...

相互の自由を

相互の自由を 瀧本 直夫

相互の自由を、それは、自由と自由との衝突である。...

人間製本

人間製本



「人間製本」は、人間の労働と製本業をテーマにした作品。...

相互の自由を (Continued text)

相互の自由を (Continued text)

現代児童心理学 児童の言語

現代児童心理学 児童の言語 比叡書房

Advertisement for Panichin-Meiyo (ペニシリン-明治) medicine, listing various products and their benefits.

Advertisement for Danjichick (丹頂チック) medicine, featuring a cartoon character and promotional text.

Large advertisement for Scahbor (スカボール) skin cream, featuring a woman's face and detailed product information.